

WOMAN

NIKKEI

働く女性の情報誌

1993 **5** 530yen
創刊5周年記念特大号



仕事も恋も30歳までいたて直す

110の役立ち情報

●上野千鶴子の「ドッホ」からの脱出せし
●全米1のサラリー(年収7億円)を稼ぐ女の秘策

月経異常、冷え性、不眠症……

薬膳を自分で作って体質改善

「社内の噂」撃墜法

人生1勝3敗の
あなたのための
オフィス五輪書

恋愛の
終戦処理5原則

バランス時間管理術

新連載 内館牧子があなたに送る
タヒチからの3通の手紙

今月の
金融商品



今、一番高利回りな積立貯蓄
公社債投信

今からでも間に合う!! 25歳から歯並びを きれいにする



「自分が大げさな矯正器具で歯を直した」と自白する石原真紀さん



(上) デパートで一個2000円くらいで買ったコサージュ (下) シンプルな半袖セーターの袖口に止めてつけて

パーティーに出なければならぬことも多いが、そういう時は昼間の服にコサージュをプラスして、華やかな場にふさわしい服装を演出している。「襟元の中央に1個だけつける」と子供っぽくなってしまわず、黒ともう一色を合わせて、脇につけるようにしています。小さいものならカフス代わりに使ってもいいし、半袖なら袖口に大きいものをつけても、仕事のじやまにはなりません。手軽にできる賢いワードローブ活用方法だ。



「歯を治す」と決めたら、気持ちがあつた。就職活動にも力が入る。8月にホテルオークラに内定。9月にいよいよ、矯正のため「ブラケット」をつけた。一本一本の歯にブラケットを接着し、ワイヤーを通す。

3年ほど前から、明るい色のジャケットを中心にオフィスでの服装を組み立てているのが、ジュエリー・コーディネート師の沢木由紀子さん(33歳)。トップに明るい色をもつてくると、顔映りがいいから元気になるんです。柄物は選ばないことと、インナーやストッキングを黒などの抑え目の色で統一するのがポイントですね。日本の会社ではダークな色



鮮やかなイエローのジャケットは2年ほど前のヴェルサーチのもの

はつきりした色のジャケットは意外と着回し優等生の服装が主流なので、強い印象を残す明るい色のジャケットは、沢木さんの名刺代わりにもなっていると

美人」という洗顔を最近愛用している。洗顔フォームもあるが、おすすめは洗顔料。顆粒状で一回分ずつスティックに入っている(30本1500円)。これで洗顔したあとに指先で顔をこすると、信じられないくらい垢が出てくる。(看護婦・27歳)

●エクセルという会社のアクセサリーで、モネというブランドのイヤリングは絶対耳が痛くならないし、落ちない。(販売・31歳)

●アポックの口紅には指先で塗る効果があるというベータカロチンが配合されている。天然の色素しか使っていないというふれこみだが、色がピンクとオレンジの2色だけなのをみると信用できるような気がする。(営業事務・34歳)

●資生堂のレシエンテのマニキュアはすくなくで便利。(新聞・24歳)

●カネボウのヘアファンデーション「スウェイ」は髪がさらさらにならなくて評判。(新聞・28歳)

●セシルのストッキングは安く色が豊富だ。(教師・40歳)

●バンクックで売られている、ゼラニウムがかわい。(航空・25歳)

●エルセラーン化粧品が出している石油を使わない化粧品「エルシエラ」が人気急上昇中。(販売事務・38歳)

●マンダムのリュバンノールというスプレー(アマニキュア)を使えば、軽い感じの茶色の髪にたちまち変身できる。(公務員・23歳)

●クリニークのモイスターサージを使うと肌がしっとりする。(プログラマー・24歳)

た。「矯正しているのは恥ずかしいことじゃない。歯のために前向きに努力しているんだから、誇りに思っている」

「矯正してはいるのは恥ずかしいことじゃない。歯のために前向きに努力しているんだから、誇りに思っている」

「矯正してはいるのは恥ずかしいことじゃない。歯のために前向きに努力しているんだから、誇りに思っている」

「矯正してはいるのは恥ずかしいことじゃない。歯のために前向きに努力しているんだから、誇りに思っている」

真紀さんは翌年6月に帰国した。就職活動の真っ只中。ホテルの仕事がしたかった。お客さま相手の仕事で心おきなくニコリできるように、即、行動を開始する。

何軒もの医者を訪ねて歩いた。「歯並びなら矯正で治せますが、白くしたいなら差し歯にすることです」と、どこでも言われた。

自分の歯をあきらめるしかないなんて——これを最後とあたってみた歯科医院で、朗報を聞く。

まず、一年半ぐらいかけて矯正をする。その後、口元から見える部分の歯だけ、表面を薄く削って「ラミネートベニア」という白いセラミックの板を樹脂で貼りつける。本来の歯とほとんど見分けはつかず、半永久的にもつ。

費用は矯正が80万から100万円換、ラミネートベニアなどを合わせて全部で200万円くらい。

「やりますよ」と真紀さん。幸いなことに両親が、「これは、育てた私たちの責任でもある」と費用を半分負担してくれることになっ



東京・恵比寿の協立歯科。患者は20~30代の女性が最も多い

た。矯正しているのは恥ずかしいことじゃない。歯のために前向きに努力しているんだから、誇りに思っている」

「矯正してはいるのは恥ずかしいことじゃない。歯のために前向きに努力しているんだから、誇りに思っている」

「矯正してはいるのは恥ずかしいことじゃない。歯のために前向きに努力しているんだから、誇りに思っている」

「マキ、あなたの歯は茶色いね」留学先の米国で友人に言われた。こぼれんばかりの笑顔がトレードマークの石原真紀さん(24歳)、シヨックで笑うのが怖くなってしまった。鏡の前に立ってみると、たしかに白い歯とは言えない。小さい頃に立って続けに飲んだある種の抗生物質のせいだ。歯並びもよくはない。

日本では誰も歯のことなんて言わなかったのに、米国の友達に、なるほどみんなヒカビカの歯だ。「小さいときに矯正したの、歯は人を評価する大きなポイントでしょ」

「矯正してはいるのは恥ずかしいことじゃない。歯のために前向きに努力しているんだから、誇りに思っている」



ブラケットで矯正後、大学病院で外科矯正(アゴの骨格を整える手術)、術後の矯正を行い、ラミネートベニアをつけた。期間は2年。費用は外科矯正をのぞき約200万円(協立歯科) 図は矯正前(上)と矯正後(下)

矯正後、大学病院で外科矯正(アゴの骨格を整える手術)、術後の矯正を行い、ラミネートベニアをつけた。期間は2年。費用は外科矯正をのぞき約200万円(協立歯科) 図は矯正前(上)と矯正後(下)

矯正してはいるのは恥ずかしいことじゃない。歯のために前向きに努力しているんだから、誇りに思っている」

矯正してはいるのは恥ずかしいことじゃない。歯のために前向きに努力しているんだから、誇りに思っている」